

令和5年度 リージョナルシアター事業 「まち歩きナゾ探し」・「紙であそぶ桃太郎」・「商店街劇場」 を開催！

当財団では、平成23年より、幅広い世代の市民が演劇に触れることができる機会を増やす目的から、市内外のアマチュア劇団を支援する「ひたち街角小劇場」の取り組みを開始しました。「ひたち街角小劇場」は、複数の劇団で構成されるグループ（現在11団体）の総称であり、構成団体の相互支援や次世代の高校生の活動支援を通し、演劇の素晴らしさを幅広い年代層に広げながら、演劇文化の向上を目指し活動をしています。

昨年11月に2つの小学校で行なった演劇アウトリーチに続き、今回は、親子向けのワークショップと、常陸多賀の古民家「かどや」においてオリジナルの朗読劇を実施します。

■■企画概要■■

リージョナルシアター事業

「まち歩きナゾ探し」 日程：2月10日(土) 11:00～15:30 場所：多賀市民会館 日立市千石町2-4-20

カメラを片手に街を散策し不思議に思ったものを見つけ写真に残し、撮り集めた写真から、発見や創造力を養うワークショップです。

「紙であそぶ桃太郎」 日程：2月11日(日) 10:00～11:00 場所：多賀市民会館 日立市千石町2-4-20

桃太郎が鬼に勝つための小道具を作ります。みんなが作った小道具が桃太郎を勝利に導きます。

「商店街劇場」 日程：2月11日(日) 14:30～15:30 場所：かどや 日立市千石町1-11-21

多賀街商店街の人々の半生を常陸多賀の古民家「かどや」にて朗読劇を上演。人情味あふれる商店街の人々の新たな一面をドラマチックに綴ります。



派遣アーティスト 福田修志氏(劇作家・演出家)

〈経歴〉

1975年生まれ、長崎市出身。長崎大学教育学部卒業。
1997年にF's Companyを旗揚げし、1年間の東京での演劇生活の後、長崎に帰郷し、代表として劇作・演出を務める。
長崎市主催の市民参加型舞台にも深く関わり、九州圏内の学校や地域にて演劇ワークショップの講師や外部脚本の執筆、地元TVやラジオのCM出演などを行なっている。

こちらのイベントのご取材・ご掲載につきまして、ぜひご検討くださいますようお願いいたします。

○リージョナルシアター事業とは

一般財団法人地域創造による公共ホール等に向けた助成事業の一つであり、公共ホールと地域コミュニティをつなぎ、創造の力で活性化させるための事業です。

内容は、演劇の手法を用いたワークショップとなり、子ども達を対象にした学校ワークショップのアウトリーチのほか、誰でも参加できる多彩な参加型プログラムを地域のニーズに合わせて自由に企画します。

※ご取材の際は、駐車場の確保の都合がございますので下記問い合わせ先にご連絡ください。

本件に関するお問合せ先

日立シビックセンター(公益財団法人日立市民科学文化財団) 経営企画課 荒川

〒317-0073 茨城県日立市幸町1-21-1

TEL:0294-24-7711 FAX:0294-24-7970 E-mail:civic@civic.jp HP: http://www.civic.jp